

ごとう通信

第 68 号

平成 18 年 8 月 1 日

当然 7 月後半になると暑い夏が来ていると思ったのですが、まったくはつきりしない感じですが、でも、8 月は暑くなるでしょうね。皆さん身体に気をつけてくださいね。

さて、最近は「脳ブーム」なのをご存知ですか？ 本だけでなく、ゲームでも脳を鍛えるものが出てきているようです。先日、その火付け役の一人である川島隆太先生と芥川賞作家の藤原智美さんが書かれた本を読みました。なかなか興味深いものでした。

最近小さい頃（1 歳くらい）から英語を学ぶ子がいるようですが、どうも脳の観点から言うと問題があるよ

うです。十分に日本語を獲得していない時に英語などを学ぶと、日本語独自の表現法など微細なものが獲得されにくいようなのです。以前、教育心理学を学んでいた時、ある教授が、「一人の人間が生涯本当に獲得できる言語は一つだけ」という話をしたので思い出します。たしかに、僕が生まれる前から日本にいたというドイツ人の日本語はやっぱりたどたどしかったです。

僕は「英語ができること＝国際人」といった日本人独特のコンプレックスのようにも感じます。それよりも日本語の素晴らしさにもっと自信を持っていきたいですね。もちろん社会人として英語ができる



ことは大きな武器ですが、コミュニケーションがとれればそれでいいかなと思います。

ちなみに登世子は英会話を習っているのですが、さすがにもう少し流暢にしゃべれないものかと疑問に思っています。それでも通じるんですから皆さん自信を持ってください。

歯科矯正について

うちでは歯の矯正は行っていませんが、先日朝日新聞の「私の視点」というコーナーである歯医者さんが「歯科矯正に保険導入を」という意見を出されていました。歯並びを直すことによって口の健康を維持できるのだから健康保険の適応にすべきだという意見でした。僕たちとしては「まあ、そんな意見もあるな」とい